ゆらゆらチンアナゴ

江口絵理（えぐちえり）作　横塚眞己人（よこつかまこと）写真　ほるぷ出版（しゅっぱん）

すいそうの砂地に、ゆらゆらとゆれているのは、「チンアナゴ」。顔が犬の狆に似ているから、チンアナゴ。にょろにょろと細長くて、ヘビやミミズによく似ているけれど、れっきとした「魚」です。さらさらの砂に巣穴を作って、たくさんのなかまといっしょにくらしています。

巣穴から思いっきりのびて、えさをパクリ！　なかまとからまっちゃうこともあります。ユーモラスなチンアナゴの姿を、たくさんの写真で紹介しています。ページ下部のパラパラまんがも、お見逃しなく！